

を含めると865人。さらに削減するか。③一般職員には人事考課が未実施。いつから実施か。

答

①広告についてはバス事業者で募集することとなり、関係機関に周知し、速やかに掲載できるようにしたいと考えている。②定員適正化計画の検証結果を踏まえ精査していく。③平成23年度からの実施に向けて調整している。

市役所の文書管理がJISQ99001の規格に準じているか

文書の番号づけについて、例規以外の文書は「狛江市公文例及び用語、用字等に関する要綱」に留意するが、例規同様の厳密な取り扱いはないという答弁だが、記録の識別の手順は定めているのか。

答

記録の識別手順については、文書管理規則において規定されている。

小川 克美

小額契約希望業者登録を利用した市内産業育成について

問

公共施設の修繕は、現状は各課が独自で発注をし、この制度が有効に機能していない。契約課で把握し制度の有効利用を要望する。

答

修繕の発注については主管理による発注案件となっており、修繕料の総額の中にはこの制度の対象事業者が受注した額が含まれているものと考ええる。

多摩川バーベキュー問題について

①庁内検討委員会ほどのような経緯か。②当面の全面禁止を強く要望するが、狛江市の方針は。

問

①22年11月19日委員会設置要綱制定。今までの経緯を委員で共有し、問題抽出、早期解決に向け対応策検討、市道規制、河川敷占用等年度内に5回協議し報告をまとめる。②できるだけ早い時期に方向性を明らかにしていきたい。

答

災害予防と自治消防のあり方について

総務省からの通達に基づき、狛江市でも機能別消防団制度を導入すべきであり、特に応急救護分団の検討を求めらる。

問

今後検討していきたいと考えている。

答

田中 智子

どの子にも行き届いた教育を、少人数学級の実現に向けて

問

①国はついに小学校1年生の35人学級を行うとした。市の考え方は②学級増に対応できるのか③狛江市の少人数指導の成果は④さらなる拡充が求められているかどうか⑤理科の実験など複数の目が必要、各学校の要望を受け対応を。

答

①原則的には望ましいと考える②特別活動室の転用で対応可能③各種学力調査でおおむね満足な結果④課題は学校の実態把握し指導・助言に努める⑤安全確保等の配慮が必要などときはティーンングアシスタント等の積極的活用を図る。

安全・安心のまちづくり通学路の安全確保を

①都道3・4・17号線開通時通学路の安全確保のため、市道130号線交差点部に手押し信号機の設置の要請を。②六郷さくら通り泉龍寺裏の狭い歩道の改善を。③多摩川バーベキュー問題検討内容の報告の時期と内容は。

問

①東京都北多摩南部建設事務所に要望する。②現在の歩道幅員よりも広く、約2倍程度とする予定である。③第1次報告書を3月の庁議に報告し、市道の規制及び河川敷の占用等の初期対応をする。

答

田辺 良彦

住民本位の行政を効率的な機構で進める行政改革

問

①全会計合計でピーク時324億円あった市の借金、10年度末は「実質的な交付税」一分を除くと幾らか。②職員等に直接払われた人件費は、04年度と比較して09年度はどうか③直近の市税徴収率は前年度比でどうか。

答

①臨時財政対策債を除いた市債残高は22年度末で約182.5億円の見込み。②正規職員等の報酬・給料、手当、賃金の合計は16年度約45.2億円、21年度約39.2億円で、約6割、13.3%削減。③1月末現在0.5ポイントのアップ。

市の北部地域にも児童館を

五小のPTAなどから、「学区内に児童館または小学生クラブを」という要望が出されている。私の子育て体験からも切実な要望である。市の北部地域に児童館を整備していく必要があると考えるがどうか。

問

公共施設再編方針にも、児童館のサービス不便地域を解消するため、市内北部地域での新たな児童館の設置を明記している。

答

「東京一安全な都市」狛江を目指して

①人口当たりの犯罪発生件数、火災発生件数、交通事故件数は、23区26市の中でどういう位置にあるか。②所信表明で市長が述べた安心安全基本条例は、他市の生活安全条例とどう違うのか。どのようなものを想定しているか。

問

①犯罪9.52件、火災は0.29件、交通事故2.74件で、少ないほうから3番目、10番目、3番目。②防犯に関する理念に加え、役割や責務を明らかにし、体制や仕組みづくり

答

鈴木 えつお

発達障害など特別な支援が必要な児童への支援体制の充実には保護者も教師も強く願っている。ぜひ拠点校の教育水準を維持しながら五小、六小など特別支援学級のない学校に専門の教師を派遣する事業を積極的に進めてほしい。

特別支援教育の充実を

専門性のある通級指導学級の教員が各学校を巡回して支援が必要な児童・生徒への指導を実施することは、極めて有効で効果が期待できると考えている。東京都の特別支援教室構想については、東京都教育委員会と協議していきたい。

問

低所得者への市民税等の減免制度拡充を

①病気や会社の倒産などで収入が減って市民税等を払えなくなった方々への減免制度を改善し、生活に必要な最小限の家賃があっても認めるようにすべき。②国保税の減免制度と国保医療費の減免制度を広く市民に周知してほしい。

低所得者への市民税等の減免制度拡充を

①家屋等の資産を有する生活困窮者に対する減免の取り扱い、他市に対する調査結果を踏まえ、減免基準の運用等について検討していく。②広報・ホームページ等で周知を

問

①介護保険利用料の減免について市の考え方は②特養ホームでの経営栄養、胃ろうの受け入れ状況は③介護予防充実に向け追跡調査実施を④孤独死ゼロに向け各種見守りサー

答

南部地域の交通便利の改善と交通安全対策の推進を

①水道道路のバスの二子玉川への延伸。②和泉多摩川郵便局前と岩戸南浄水場付近へのバス停新設。③こまバスと喜多見団地行きバスのダイヤ改善。④水道道路の歩道拡幅。⑤みずほ幼稚園東側交差点への信号機設置を要望する。

問

①バス会社との打ち合わせの際意向等確認していく。②バス会社と意見交換を行い調整していく。③ダイヤ改正の検討。④引き続き道路管理事務所である都北多摩南部建設事務所にお願していく。⑤都北多摩南部建設事務所に要望する。

答

こまバスはアンケートで「最近のヒット政策ですな」とあった。①乗降者数の推移は②地域交通会議の検討内容は③市役所いちょう通りと覚東に新たにバス停設置を要望するがいかがか④充実のために今後どのように進めていくのか。

問

①1便当たり20年度12.7人、21年度15.5人、22年度1月までで17.7人。②発着時間調査でルート変更、停留所増設等検討。③交通管理者等と協議検討を行う。④アンケートや地域公共交通会議の意見を聞き検討。

八幡通り、狛江保育園の通園、緑野小学校の通学路の安全対策を

①緑野小学校PTA要望の学校前の横断歩道が早い段階でわかる標識を。②狛江保育園前の安全対策として看板の設置、路面表示などを要望するが。③1年生への交通安全対策は。④危険な八幡通りの安全対策をどう考えるか。

問

①調布警察署に要望していききたい。②適切な設置

答

高年齢福祉の充実、介護保険利用料減免、孤独死防止施策の充実を



宮坂 良子

①調布警察署に要望していききたい。②適切な設置

①第5期事業計画策定時に検討。②把握していない。③今後の検討課題。④あんしん見守りサービス13名、緊急通報システム20名、あんしんS利用者319名。⑤各市の情報を収集し研究していきたい。

問

交通不便地域解消、コミュニティの活性化のこまバスさらに充実を

答

こまバスはアンケートで「最近のヒット政策ですな」とあった。①乗降者数の推移は②地域交通会議の検討内容は③市役所いちょう通りと覚東に新たにバス停設置を要望するがいかがか④充実のために今後どのように進めていくのか。

問

①1便当たり20年度12.7人、21年度15.5人、22年度1月までで17.7人。②発着時間調査でルート変更、停留所増設等検討。③交通管理者等と協議検討を行う。④アンケートや地域公共交通会議の意見を聞き検討。

答

①調布警察署に要望していききたい。②適切な設置

高年齢福祉の充実、介護保険利用料減免、孤独死防止施策の充実を